あなたからみて、普段の建太さんはどのような人ですか。

はい。普段はきさくで人付き合いも多く、仕事上ではその人柄で会社内外を問わず信頼されていますが、プライベートでは、結果このような事態を引き起こす関係を作ってしまい、大変遺憾に思っております。はぁー…（ため息）

では、あなたはプライベートにおける建太さんに対して、あまり良い印象をお持ちではないのですね。

いやっ。（汗）そ、そういうわけでは…（汗）

非常にお世話になっているので…。

それでは、なぜ、お世話になっている建太さんではなく建太さんの奥さんの証人をしているのですか。

そ、そ、それは…。（黙り込む）

それは、実は奥さんのえりかさんに好意を持っているからではないんですか。だから、えりかさんに有利な方向に証言しているのではないんですか。

なっ、何をおっしゃるんですか！！

意義あり！本件とは無関係で不適切な質問です。

弁護人は質問の内容を変えてください。

失礼しました。では、話を変えましょう。

あなたは、何度か建太さんの名古屋市白壁の自宅に訪れているそうですが、その際の家族の雰囲気に違和感を感じましたか。

特に感じませんでした。

私は、奥様が建太さんへの不満をもらしたり、建太さんに一方的に家事を押し付けたりと、建太さんが家庭内で孤立している様子を伺っているのですが、そのような様子は見られませんでしたか。

それは、ありませんでした。

では、奥さんの様子はどうでしたか。

えっ、えーと。

どうしました？もしかして、奥さんは家にいなかったんじゃないですか。

う、外出されていましたね。

では、奥様はみていないということで、娘の世話や家事などの夫婦間の役割分担はどうなっていましたか。

そこまでは、存じ上げませんが…

さきほどの主尋問で夫婦仲が破たんしているようには思われなかったとおっしゃっていましたがこのような家庭の様子をみても破たんしていないといえますか。

………。（黙る）